

kintone 見積作成システム

複雑な積算業務を効率化し、見積作成を高速化 製品組合せの多様化に対応した業務基盤を構築

複雑な製品構成に対応した積算業務を効率化し、見積作成のスピードと精度を向上させたい。

可動間仕切や固定間仕切、トイレブースなどの販売を手がけるK建築内装用間仕切製品販売会社様は、このような狙いで、「kintone 見積作成システム」の導入を決めました。

導入により、これまで時間のかかっていた積算業務が効率化され、見積作成のスピードが大きく向上しました。製品や条件ごとの情報を体系的に管理できるようになったことで、誰でも一定の精度で積算が行えるようになり、業務の属人化解消にもつながっています。さらに、積算結果をそのまま見積書へ反映できる仕組みにより、作業の手間を削減しながらミスの防止も実現しています。

課題

複雑な製品組合せの積算時間を短縮したい

積算作業の属人化を解消し精度を安定させたい

積算の仕組み化により見積作成時間を削減！

マスタ管理により誰でも同じ精度で積算可能！

効果

背景と課題

複雑な積算業務による非効率化

当社では、取り扱う製品の種類や組み合わせが非常に多く、見積作成の際には毎回条件を確認しながら積算を行う必要がありました。そのため、見積作成に時間がかかるだけでなく、担当者によって算出方法や結果にばらつきが出てしまうこともありました。

また、積算に必要な情報も分散して管理されていたため、必要なデータを探しながら作業を進める必要があり、業務全体として効率が良いとは言えない状況でした。特に案件数が増えてくると、積算作業の負担が大きくなり、対応スピードにも影響が出てしまう点に課題を感じていました。

選定と導入

柔軟な積算基盤と業務最適化

今回の見直しでは、複雑な積算業務を整理し、誰でも効率よく見積を作成できる仕組みの実現を重視していました。その中で、スターシステム様からkintoneを活用したシステム構築のご提案をいただきました。

提案の中で特に魅力に感じたのは、製品マスタや条件書マスタ、パターンマスタを組み合わせ、積算の仕組み自体を整理できる点でした。単なるシステム化ではなく、業務に合わせて最適な形に作り替えられる点が大きな強みだと感じました。

また、kintoneをカスタマイズすることで、実際の見積書に近い画面を再現でき、現場にフィットした操作性を実現できる点も導入の決め手となりました。最終的に、積算から見積出力までを一連で管理できる仕組みを構築できると判断し、導入を決定しました。

成果と今後

積算効率向上と業務標準化の実現

導入後は、これまで時間がかかっていた積算作業が大幅に効率化され、見積作成までのスピードが明らかに向上しました。条件やパターンが整理されたことで、迷うことなく作業を進められるようになり、担当者ごとの差も少なくなってきたと感じています。

また、積算結果がそのまま見積書に反映されることで、転記作業が不要になり、ミスの防止にもつながっています。これまで属人的になりがちだった積算業務が、仕組みとして整理されたことで、業務全体の安定性も高まりました。

今後は、さらに製品やパターンの情報を充実させながら、より精度の高い積算ができるようにしていきたいと考えています。また、蓄積されたデータを活用し、見積の傾向分析や業務改善にもつなげていくことで、より効率的な体制を構築していきたいと思っています。